

にしっこ 西っ子のみなさんへ 23

6月11日

にししょうがっこう ひがしがわ なが ちょうごしがわ なか しろ はな さ
西小学校の東側を流れる「長護寺川」の中に白い花が咲いています。これは

「オオカナダモ」という水草の花です。オオカナダモ
は絶えず水がある浅瀬の川や池の中に生えている水草
で、メダカや金魚を飼う時の水草（別名：アナカリス）
として販売されています。



また、中学校の理科の実験で使いますので、覚えて
おいてください。

オオカナダモとい名前から、「カナダ」が原産かと思いがちですが、実は南米
のアルゼンチン・ウルグアイ・南西ブラジルが原産地です。日本のほか、世界中
で見ることができます。

オオカナダモは、雌雄異株なのですが、日本に帰化し
ているのは雄株だけなので、咲いている花は雄花です。
花びらは3枚でうすくしわだらけです。おしべは9本。
花の寿命は1日です。



雌株なしで、どのように仲間を増やしているのだろうか？ と思った人も多
いかと思いますが、殖芽や莖葉の切片から繁殖します。つまりは、からだの
一部が切れて、そこから大きく育っていくということです。アジサイの挿し木と
同じ原理です。

水草なので、上手に水面に花を咲かせなければなりません。水かさがあると、
水面に顔を出すことができないので、花を咲かせることはできません。したがっ
て、条件の合ったところでしか花を見ることができないので、西っ子のみなさん
はラッキーだと思います。休み時間などに、自分の目で確かめてみてください。

校長より